データ項目ID		データ項目	グループ			データ型	桁数	コード	繰り返し	データ出力条件	項目定義	項目説明	実装類型
			名称	主キー	外部キー								
032	00035	統合宛名フラグ	団体内統合宛名基本情報			X	1	003		必須	統合宛名であることを示すためのフラグ	・団体内統合宛名番号に対して、複数の宛名基本情報を保持する場合に、団体内統合宛名として有効な宛名基本情報を指定する。 ・すべての基幹業務システムからの付番依頼時に、宛名番号と業務ID（独自施策システムIDを含む）に紐づく宛名情報に統合宛名フラグを設定する。 ・住民記録システムからの更新依頼時は、常に当該宛名情報に統合宛名フラグを設定する。 ・住民記録システム以外の基幹業務システムからの更新時は、住民状態が「住登者」以外の場合に限り、当該宛名情報に統合宛名フラグを設定する。	◎
032	00044	住民状態	団体内統合宛名基本情報			X	1	001-005		条件付き必須	住民の状態を示すコード	※※03200033が001の場合 住民記録システムからの付番依頼または更新・削除依頼の場合に、住民状態を設定・更新する。	◎
032	00045	他業務参照不可フラグ	団体内統合宛名基本情報			X	1	031-003		必須	宛名基本情報を登録した基幹業務システム以外の基幹業務システムが参照可能かどうかを示すためのコード	・住基ネットから取得した宛名基本情報など、他の基幹業務システムが参照してはならない宛名基本情報である場合に登録する ・他業務参照不可フラグが1（不可）の場合、業務IDもしくは独自施策システム等IDが一致する場合のみ宛名基本情報を返却すること。	◎
032	00046	削除フラグ	団体内統合宛名基本情報			X	1			必須	当該データが削除されたかどうかを現すフラグ（0：未削除、1：削除済）		◎
032	00030	操作者ID	団体内統合宛名基本情報			X	10			必須	操作者を一意に識別するコード		◎
032	00031	操作年月日	団体内統合宛名基本情報			DATE	10			必須	操作を行った年月日		◎
032	00032	操作時刻	団体内統合宛名基本情報			TIME	8			必須	操作を行った時刻		◎

備考
1　別表第１の備考１の規定は、この表の適用について準用する。
2　項目説明の欄に掲げるもののうち「※※」で規定するものについては、データ出力条件が「条件付き必須」の場合の条件を定めたものとする。
3　◎：命令で規定する機能要件のうち、実装必須機能に係るデータ項目。
4　データ項目ID032100013及び03200045の項のコードの欄に定めるコードは、別表第２付表第１に定める。
5　データ項目ID032100015及び03200044の項のコードの欄に定めるコードは、住民記録システムに係る基本データリスト（地方公共団体情報システムの標準化に関する法律第７条第１項に規定する各地方公共団体情報システムに共通する基準のうち電磁的記録において用いられる用語及び符号の相互運用性の確保その他の地方公共団体情報システムに係る互換性の確保に関する標準を定める命令第２条第４号に規定する基本データリストをいう。）に定める。